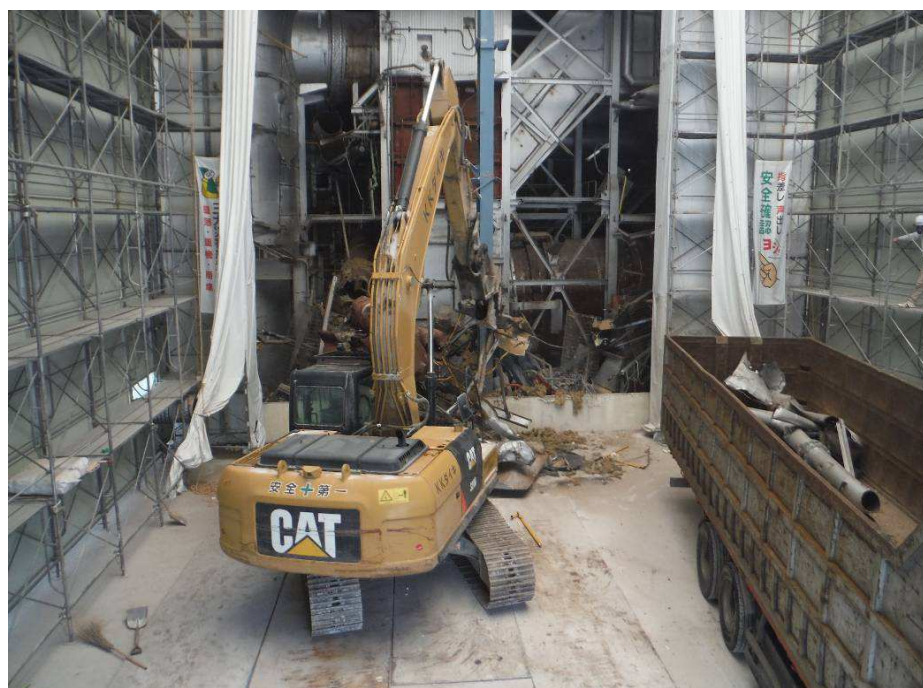
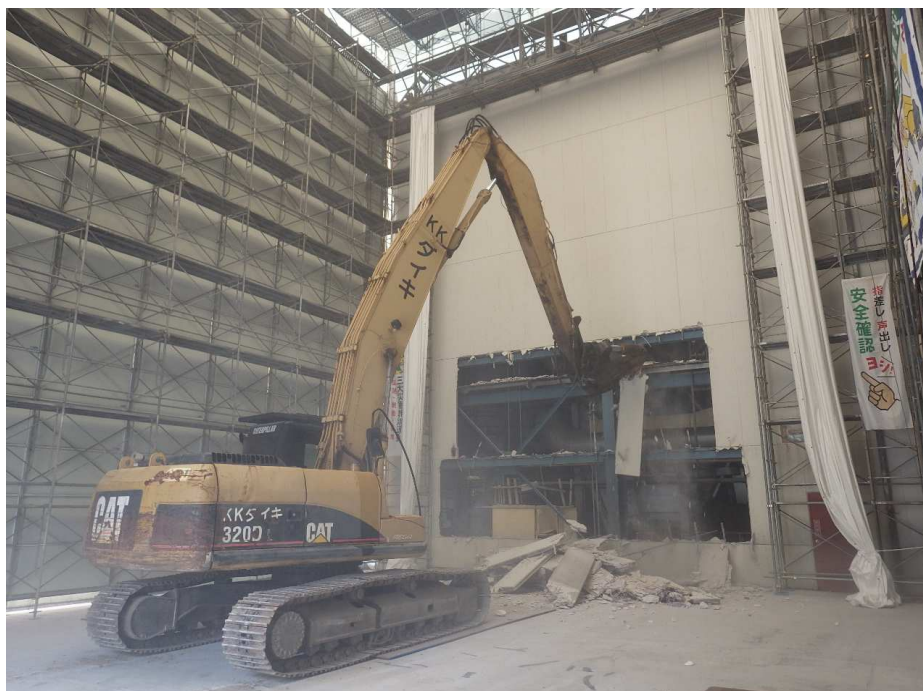


## 八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成28年 8月

### 工場棟の内部機器類解体作業を開始しました

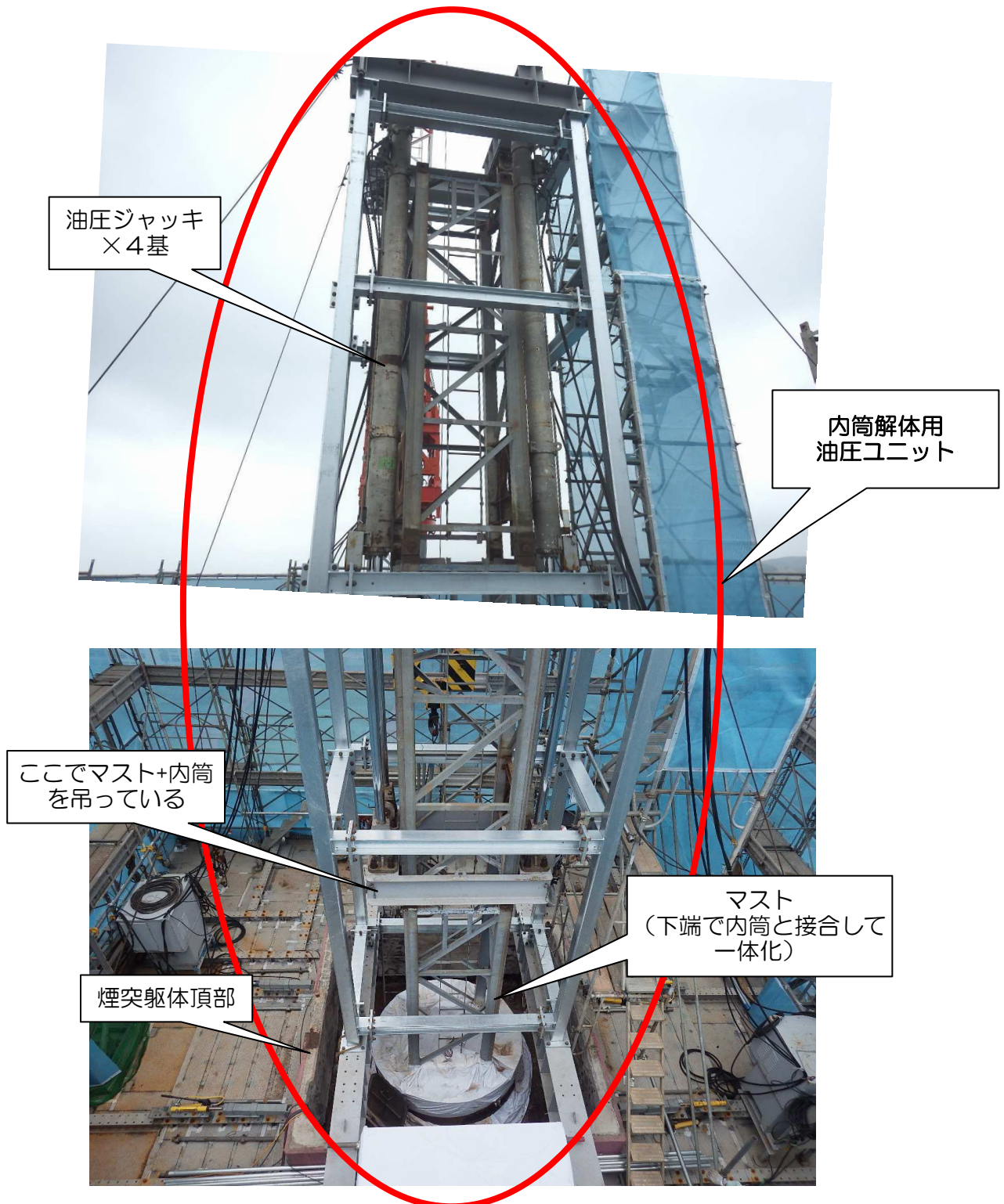
工場棟の大型前室の設置が完了し、工場棟内にある焼却設備等の内部機器類の解体を開始しました。解体作業は、大型前室内から工場棟建物の外壁の一部を壊して建物内部に解体用重機を進入させ、粉じん等が外部に飛散しないように、工場棟建物の内部で機器類の解体作業をおこなっていきます。



## 煙突の内筒解体作業を実施しました

煙突は除染作業が完了し、内筒内面の付着物除去を確認した後、内筒解体の作業をおこないました。内筒解体作業は、煙突頂部に設置した内筒解体用の油圧ユニットにより、内筒全体を頂部から吊り下ろすような方法で支持し、煙突脚部にて内筒を2m以下の高さで輪切りにして、だるま落としのように下から少しずつ撤去します。

まず、作業クレーン用のマストを煙突内筒と仮に接合して一体化させ、マスト部分が煙突頂部から飛び出るような状態にし、このマスト部分を取り囲むようにして油圧ユニットを設置しました。この油圧ユニットは煙突の躯体頂部に載せているので、マストと一体化した煙突内筒を、4基の油圧ジャッキで吊るようにして下へ送り出していくことができます。また、ジャッキが下がりきったら上にマストを継ぎ足して、さらに下へと送り出していくことが可能です。



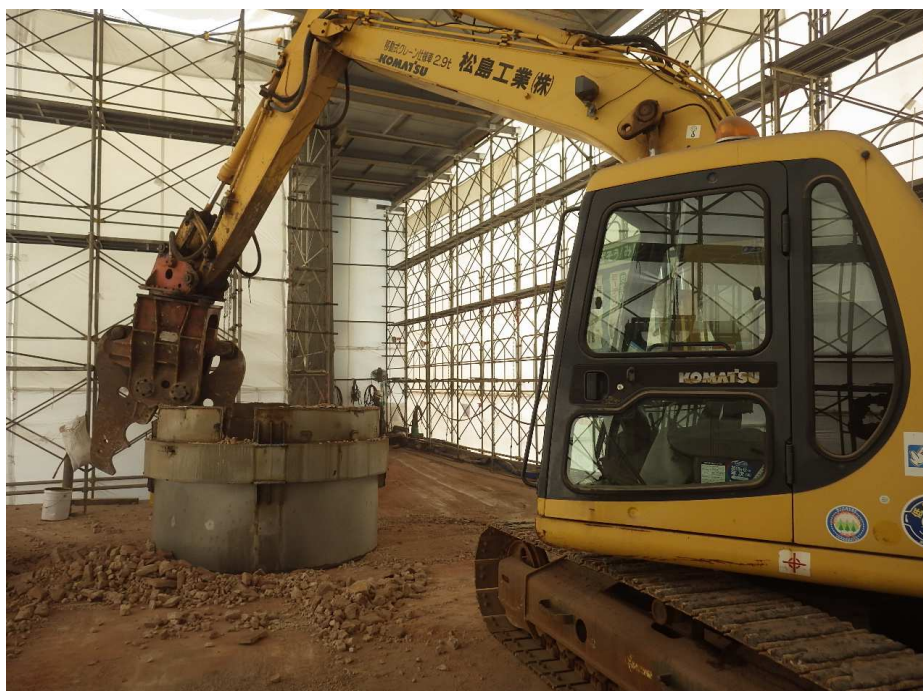
前述の油圧ユニットで吊り上げられた状態になった内筒を、煙突下部にて切断しました。下の写真は床から高さ2m以下の位置でガス溶断している状況です。この溶断作業で使用するガスは環境対応型（水素ベース）の溶断用混合ガスで、アセチレンやプロパンガスに比べ、ススやCO<sub>2</sub>の発生量が少ないなどの環境性のみならず、安全性・作業性にも優れています。



切断した内筒は、下に専用の台車を入れて煙突の外まで引き出します。この作業を繰り返して全高100m分の内筒を撤去しました。



煙突の外へ引き出した内筒は、鋼製の円筒内面に耐火物が付いた状態になっているので、廃棄処分するためにこれらを分離する作業が必要です。作業時に発生する粉じん等が外部に飛散しない様、煙突下部管理区域（テント構造）の密閉負圧環境下で重機による解体分離作業を実施しました。



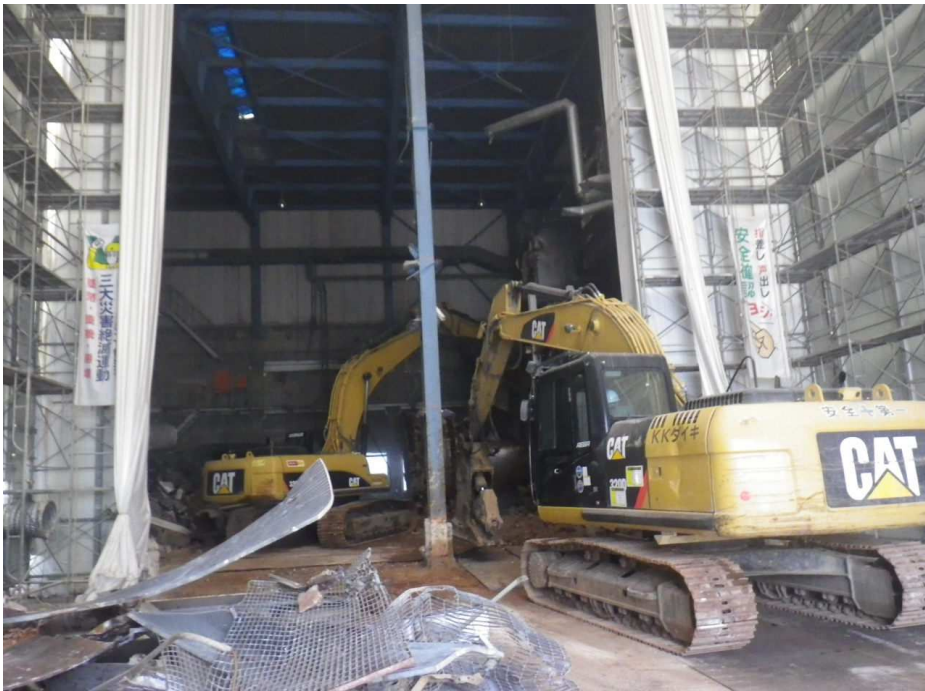
分離した廃材は、鋼製円筒部はスクラップ（有価物）、耐火物のがれき類（産業廃棄物）として適正に搬出処理しました。



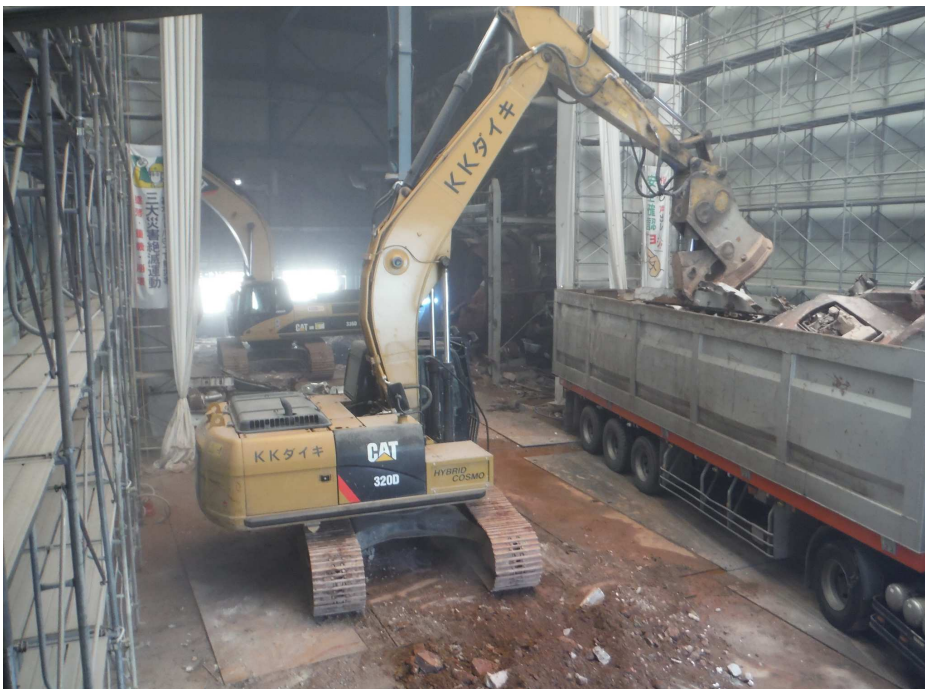
## 八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成28年 9月

### 工場棟の内部機器類解体作業をおこなっています

工場棟については、先月から引き続き内部機器類の解体作業をおこなっています。大型前室から2基の焼却炉を側面から壊すような形で解体し、工場棟内部へ解体用重機を進入させました。今後もさらに工場棟建物の内部へと進み、機器類の解体作業をおこなっていきます。



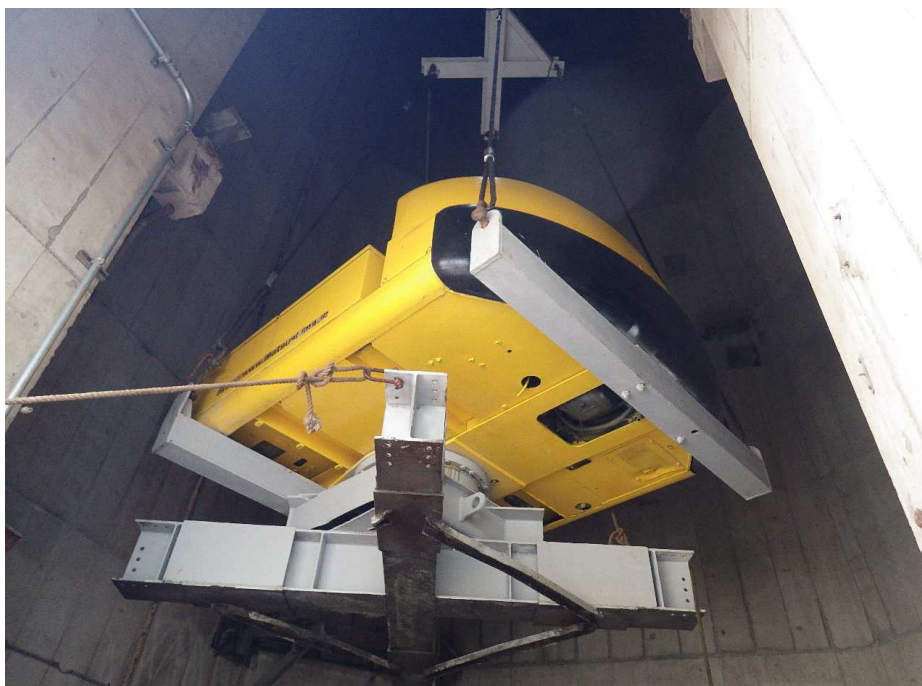
この内部機器類解体で発生する廃材は、主に鉄くず（スクラップ）であり、有価物として売却先へ随時搬出をおこなっています。搬出の際は、運搬車両を大型前室内に完全に入れて出入口のシャッターを閉じ、積込作業時に発生する粉塵等が外部に漏れないようにしています。



## 煙突の外筒解体作業を開始しました

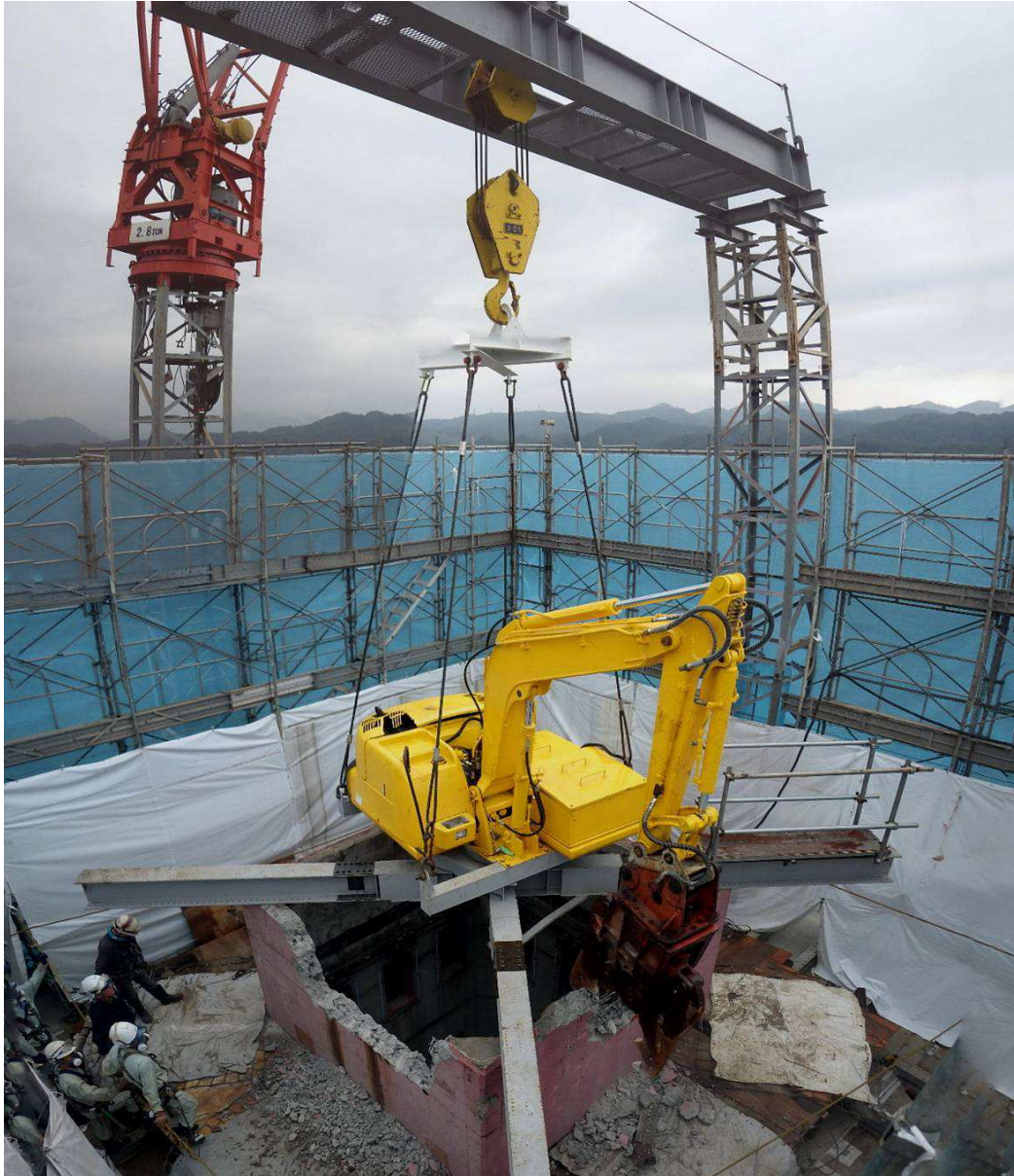
煙突は内筒解体が完了し、内部に残っていた鋼製のステージ、階段・梯子等を撤去した後、煙突下部の密閉養生区画を撤去して、ダイオキシン類管理区域を解除しました。コンクリートの外筒だけを残すのみとなった煙突は、今後頂部から解体作業を進めていきます。

外筒解体は、専用の解体用重機を煙突の頂部へセットし、それを外筒躯体に載せた状態で解体していく、といった特殊な工法で解体します。下の写真は、解体用重機を現場に搬入した状況、及び機械を煙突下部の外筒内に入れた後、頂部へ向かって吊り上げている状況です。



煙突下部から吊り上げられて頂部まで到達した解体用重機を、外筒躯体上にセットして解体作業を開始しました。この解体用重機はリモコンにより遠隔操作するようになっていて、オペレーターが重機から転落する危険性がないように配慮されています。また、この解体用重機は写真のように常に上方から吊り上げられる状態にしているため、自由に重機の向きを回転させることができるだけでなく、解体中に煙突頂部から重機がずれ落ちたりする危険性もありません。

こうして煙突頂部から解体作業を進め、解体用重機は6月から煙突頂部に位置していたワークステーションとともに、地上へ向かって徐々に下降していきます。



重機オペレーター  
(遠隔操作)

